

## 令和 4 年度空き家情報利活用促進業務仕様書

### 1 業務名称

令和 4 年度空き家情報利活用促進業務

### 2 業務目的

「空き家」を活用した、若者・移住定住者の住宅支援や地域振興等の施策を実施するため、各市町村向けのセミナーの開催及びマニュアルの整備を実施することにより、各市町村の「空き家バンク」の利活用を促進するもの。

### 3 委託期間

委託契約の日から令和 5 年 3 月 20 日まで

### 4 業務内容

#### (1) セミナーの開催

ア 「空き家バンク利活用促進セミナー」を年 2 回開催すること。

イ セミナーの内容は、以下を参考とし、市町村担当者のスキルアップに繋がる内容となるよう努めること。

- ・ 空き家バンクと移住・定住の関係
- ・ 空き家バンクを活用した施策の検討
- ・ 先進事例を参考としたワークショップ  
など

ウ セミナーの講師は、内容に適する者を選出すること。

エ 新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、開催方法を決定すること。

オ セミナーの実施後、アンケート等の実施により参加者の意見を収集し、開催実績を評価すること。また、第 2 回のセミナーは、第 1 回のアンケート結果を踏まえた内容とすること。

#### (2) 空き家バンク利活用の促進に向けた市町村担当者向けのマニュアルの整備

ア マニュアルの作成にあたっては、各市町村に意見聴取したうえで、意見のあった内容を反映させること。

イ マニュアルの内容は、以下を参考とし、市町村担当者の実務に有益な内容となるよう努めること。

- ・ 県内の空き家に関する現状と課題
- ・ 空き家の相談対応フロー
- ・ 空き家バンクの開設、運用方法、関係団体との連携方法、窓口での対応方法
- ・ 国土交通省が構築・運営の支援をした全国版空き家バンクに関する情報  
など

## 5 事業完了報告

この事業の完了後、令和5年3月20日までに事業完了報告書を作成し、提出すること。

## 6 成果品の提出

本業務の成果品は、電子成果品（紙成果品1部を含む）とし、次のとおりとする。また、使用する電子媒体は、CD-R又はDVD-R（片面1層（4.7GB））とする。

マニュアル 電子媒体 2部（紙1部：A4版）

## 7 留意事項

その他、本業務に関し必要な事項は、発注者と受託者が協議の上定めるものとする。